

# 会 議 録

会 議 の 名 称	令和5年度第1回新座市地域密着型サービス運営委員会
開 催 日 時	令和5年11月20日(月) 午前・ <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">午後</span> 2時30時から 午前・ <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">午後</span> 3時20分まで
開 催 場 所	新座市役所本庁舎 3階 301・302会議室
出 席 委 員	山口由美委員長、畑中典子委員、原愛委員、石野幸利委員、稲垣一久委員 計5名
事 務 局 職 員	介護保険課副課長兼事業計画係長 栗山晃代、介護保険課事業計画係主任 橘亜衣、主事 田島大智 計3名
会 議 内 容	議題 (1) 地域密着型サービス事業者の指定・更新及び廃止の状況について (2) 公募事業により新規開設した事業所の状況について (3) その他
会 議 資 料	資料1…市内地域密着型サービス事業所の指定及び運営状況等(非公開) 資料1別紙…地域密着型サービス整備状況マップ 資料2…公募事業により新規開設した事業所の状況について(一部公開) ・看護小規模多機能型居宅介護 あい ・そよ風定期巡回 にいぎ
公開・非公開の別	1 公開 2 一部公開 3 <u>非公開</u> (傍聴者 0人)
そ の 他 の 事 項	会議結果については、非公開の部分を除き、公開とします。

審議の内容（審議経過、結論等）

1 開会

委員長あいさつ

2 議題〔◎委員長発言 ○委員発言 ●事務局発言〕

(1) 地域密着型サービス事業者の指定・更新及び廃止の状況について  
(事務局から資料1、資料1別紙に基づき説明)

- 地域密着型通所介護の1か所は休止になったのか。
- 休止ではなく廃止である。
- たくさんの利用者がいたように思うが、利用者はどうなったのか。
- 事業所を廃止する際には、次の受け入れ先をケアマネジャー等に御協力いただきながら相談して探していただくことになっており、新しい事業所をゆっくり探したいという方も中にはいらっしゃるが、基本的には全員移行先が決まってからの廃止となった。

また、当該事業所の廃止理由としては、利用者が減ってきて、経営が立ち行かなくなる前に早めの決断をしたとのことであり、利用者が減少していたとのことである。

- ◎ 利用率を見ると、2割3割の事業所がいくつか見受けられるが、問題等はないか。
- 利用率に関して、総合事業の利用回数のデータがないため、要介護者のみの利用率となっていることから低めの結果となっている。また、運営推進会議等の出席の際に事業所の状況や空き状況なども聞いている。一部の事業所では利用者が減ってきている話もあり、理由としてはコロナや体調を崩された方が、そのまま利用を再開せずにやめてしまうことがあると聞いている。
- ◎ ある程度サービスは維持していただきたい。総合事業の利用者の部分もあると思うが、利用者が非常に少なく心配である。
- コロナ後の地域密着型通所介護の利用者の戻りは悪いのか。
- コロナ禍に、特別措置で訪問でのフォローを可としている時期があった。そういった特別措置での対応をしっかりとやっていただいていた事業所もあれば、コロナの影響を受けて単純に利用者の方が減ってしまったような事業所と二分されてしまったようなところがある。  
あくまで総合事業の一部の状況ではあるが、利用者の方にも持ち直したいというニーズがあり、運動系に力を入れているところなどでは、要望が多く、利用者が定員まで既にいっぱいのある事業所もある。ニーズと感染予防対策との兼ね合いになってくるのではないかとと思われる。  
市外の事業所をお願いをすることもあり、利用者のニーズと事業所が提供できるサービスのマッチングが難しいと感じる。
- 先ほどの事業所の廃止に関して、地域密着型サービスは小規模で実施しているので、ちょっとした利用者の増減によって経営が傾いてしまう場合もあるように思う。そのため、利用者の確保策として、事業所の空き状況をリアルタイムで情報共有するなど、事業所の特徴を含めた情報をケアマネジャーの方等に行き渡らせる仕組みを検討はできないか。
- 現在、市内の事業所数が増えてきており、国の介護保険の検索システム

## 審議の内容（審議経過、結論等）

があり、現状はこちらを使っている。地域の資源を集約し、ケアマネジャーの方に活用いただける仕組みがあればよいと考えているが、財政的な面で難しい。引き続き検討していきたい。また、支援としては運営推進会議等で空き状況などの情報があった時には、パンフレットを市役所にて配架可能であること、ケアマネジャーの方向けに見学会等を開催するのはどうか等の助言をしている。市の方でもできることを引き続き検討していきたいと考えている。

- 経営が立ち行かなくなってしまう前に相談体制のようなものがあったとしても良いかもしれない。
- 先程の事業所の廃止に人材確保の問題はあったのか。
- 利用者減による廃止と伺っており、人材確保の問題は特になかったようである。
- 別の事業所の廃止は人材不足と伺ったので事情があるにしても何とかできなかったのかと感じる。
- 地域密着型通所介護でコロナにより利用者が減った時に活用できる助成金や支援金等は請求できるのか。
- 加算として利用者が減少した時に算定できるものはある。ただ、加算として利用者の利用料に反映されてしまうので加算を取らないと判断される事業所もあり、また、一か月算定できても次の月で5%よりも減少率が戻ってしまえば算定できなくなるなど制度が複雑なため、なかなか算定される事業所はいない。
- それは助成金なのか。
- 利用者の減少に伴うものはあくまでも加算。助成金としては、認知症対応型共同生活介護、地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護に関しては、感染者を施設で受け入れ、対応をした場合の助成がある。  
地域密着型通所介護に関しては、感染者を受け入れることが難しいため、この助成金を使うのは難しいと思う。感染予防対策のパーテーションや消毒液等の備品に対しての助成金は、申請もおそらく多いのではないかと思う。利用者減に関する助成金は申請が難しかったのではないかと思う。
- 提供時間が短くなってしまっても長い提供時間の基本報酬が算定できる特別措置はあった。
- 2区分上の基本報酬が算定できる措置が数年間あった。しかし、算定すると基本報酬が上がってしまうため、利用者の利用料に反映されてしまい、実際の提供時間以上の料金の上乗せをいただく必要があり、事業所はかなり苦慮されていた。
- 地域密着型サービスは少人数で実施されているので、脳梗塞等の後遺症のある、比較的若い男性利用者の受け皿として利用をされている方も多いかと思う。貴重な事業所を維持していただきたい。
- ◎ 事業所が廃止となってしまう前に相談に来る等、サポートできるような体制があればよいと思う。

## 審議の内容（審議経過、結論等）

### (2) 公募事業により新規開設した事業所の状況について （事務局から資料2に基づき説明）

- 看護小規模多機能型居宅介護の月訪問実績は介護と看護を両方合わせたものか。
- 詳細は伺っていませんが、あくまで訪問型サービスであるので、介護と看護を合計した数と思われる。
- 新規開設された事業所はどちらも始まったばかりではあるが、利用者が少なく、非常に心配である。ケアマネジャーの方に、新しいサービスができたお知らせをする等、PRする場を設けてはどうか。関わりが少ない事業所も中にはあるので、ケアマネジャーによっては、看護小規模多機能型居宅介護と言われても分からない方もいると思う。事業所に来てもらってPRする場が必要であると感じる。
- 以前、集団指導を会場で実施していた際に、既存の定期巡回・随時対応型訪問介護看護の事業所の紹介の場を2回ほど設けたことがある。ケアマネジャー向けにどのようなサービスであるかの紹介や具体的なケースについても相談を受け付けるといったことをPRしていただいた。今後の状況は未定ではあるが、機会があれば検討したい。
- 新規開設の事業所に限らず、既存の事業所がやってほしいというようなことや、事業所の特色を取り上げるのも良いと思う。
- ◎ 紹介の場は、地域密着型通所介護など廃止することがないように総合的に実施できるものがあるとよいかもしれない。
- 以前、今話があった別の事業所の時には、開設当初に何度か説明をされて、それでも利用者の確保は難しかったと思う。新規開設の事業所が順調に運営してもらうためにも仕掛けづくりが必要ではないか。  
人員体制が整い次第、新たに利用者の募集を始める等、人材確保との兼ね合いにもなると思われる。市内唯一の看護小規模多機能型居宅介護になるので、そうしたところを充実させることで、安定して運営していただけるのではないか。
- 利用者がいないと職員を雇えない、職員がいないと利用者も増やせない。双方がバランスよく増えていかなければならない。事業所の立ち上げの際には、利用者がある程度早いうちに確保しておかなければ報酬が入ってこない。本来であれば利用者を多くするはずなのに職員が雇えないので利用者の受け入れも止める、ということにもなると思う。
- ◎ 今後の人員も含めて考えていく必要がある。

### (3) その他について

事務局から次回委員会の開催予定について説明。

- 以前はあった新規開設の事業所の見学等はないのか。
- ◎ コロナの状況があったため、今回は資料の作成を事業所に依頼し、紹介する方法を事務局で判断した。今後は視察も含めて検討したいと思う。

## 3 閉会